

聞くこと 1

音声教材，教員が話す英語を聞き取れていない

全 … 学級全体に対する指導や支援

個 … 個人に対する指導や支援

話す速さや聞かせる量などが児童に合っていない場合

①話す速さを変える。**全**

音声教材ではなく，教員やALTがスクリプトをゆっくりはっきり読んだり，聞き取らせたい語句や表現を強調して読んだりして，聞かせ方を工夫する。

②聞かせる量を調整する。**全**

聞かせる英文が長い場合は，1回目は全体をまとめて聞かせ，2回目は区切って聞かせるなど聞かせる量を調整する。児童の様子を観察し，音声を途中で止めたり，“One more time?”などと問いかけて数回聞かせたりすることも考えられる。

③スクリプトを変える。**全**

音声教材で使用される語句などが児童になじみのないものである場合，児童に合わせて変更し，教員やALTがスクリプトを読んで聞かせる。また，その単元で扱う表現に絞って英語を聞かせたい場合に，スクリプトを修正することも考えられる。

語句や表現が定着していない場合

①どのような語句や表現が聞こえてくるのかイメージを持たせる。**全・個**

音声教材，教員の話の聞かせる際に，提示したイラストや写真からどのような語句や表現が聞こえてくるか児童に想像させる。教員やALTは，児童が想像した語句や表現を英語でどのように言うか示す。それにより，児童はイメージを持って音声教材，教員が話す英語を聞くことができる。

②Small Talkで表現を聞かせる。**全・個**

前時に音声教材で扱った表現を使ってSmall Talkを行い，その表現を使う場面に慣れ親しませる。教員とALTがやり取りを行い，どのような話題について話しているか理解させてから，教員と児童や，ALTと児童がやり取りを行い，意味のあるやり取りの中で表現の定着を図る。

【例】誕生日や欲しいものについて尋ねたり，答えたりする。

ALT: I like tennis. I want a new racket for my birthday. (ピクチャーカードを見せながら)
My birthday is September 10th. When is your birthday?

教員: March 28th. (カレンダーを示しながら)

ALT: What do you want for your birthday?

教員: I want a new bag. (ピクチャーカードを見せながら)

ALT: Oh, nice. When is your birthday? (児童に尋ねる)

児童: 8月3日。

ALT: August 3rd. Your birthday is August 3rd.

What do you want for your birthday?

児童: Book. 漫画。

ALT: Comic book. You want a comic book for your birthday.

③聞かせた語句や表現に関する絵や写真を示して確認する。**全**

聞き取ってほしい語句や表現などに関する絵や写真を示し，一緒に発音したり，もう一度英語を聞かせたりすることで，音とイメージを一致させる。